

特別招聘講師 ご紹介



日中医学交流特別招聘講師:張培彤(チャンペイトン)先生

医学博士・主任医師・博士研究生指導教官・学科長

現在 中国中医科学院広安門総合病院腫瘍科主任
博愛堂中医医院専門家兼北京中西医結合学会腫瘍専門委員会委員兼秘書
北京中西医結合学会科学技術普及工作委員会委員兼秘書
北京国際医薬促進会理事

出版関係 「中華癌症姑息医学雑誌」(中国癌症緩和ケア) 編集委員
「中医雑誌」「北京中医薬大学学報」特約編集審査委員

国家自然科学基金プロジェクト評議員・中国農工民主党北京市委員、
中国漢方によるがん治療の名医であり、中医だけではなく、西洋医学との統合治療に尽力されるとともに、「中医雑誌」「北京中医薬大学学報」「中華癌症姑息医学雑誌」などの雑誌の特別編集委員も務める。



特別招聘講師:新城三六(しんじょう みつろく)先生

経歴 明治鍼灸柔道整復専門学校卒業・鍼灸師
SBI大学院大学経営管理修士課程修了・MBA
1980年に新城治療院開設。

中国厦門大学海外函授学院中医針灸科客員講師
黒竜江省齊々哈爾市労働病院針灸科巨鍼療法講師
大阪医療技術学園・東洋医療技術教員養成学科非常勤講師を経て、
現在 新城鍼灸治療院院長。一般財団法人理事長。東洋虹彩分析研究会主催
著書 『人体惑星試論奥義書』『診断革命』『究極の特殊鍼』『病氣治し入門』
『生物力学療法』『写真で学ぶスクラ分析』『DVD版・写真で学ぶスクラ分析』
太陽系惑星の並びで考え、人体の構造や治療に応用する。



特別招聘講師:松岡佳余子(まつおか かよこ)先生

経歴 67年より電気鍼、ノイロメーター・良導絡治療法の発明者である中谷義雄博士
(医師)の内弟子として鍼灸修行を開始。中国の上海、北京、瀋陽で研修後、90
年より高麗手指鍼を取り入れ、高い効果を上げる。現在は最新の手のツボ療法
と手相診の普及、後進の指導に努めている。

現在 一般社団法人アジア・ハンドセラピー協会理事・松岡鍼灸院鍼灸師
著書 『手もみ力』(ワニブックス)『指をもむと病気が治る、痛みが消える!』(マキノ出版)
『体と心を整える指もみ』(主婦の友社) 『手のひらで健康診断』(アントレックス社) 他多数
日本の手のひら診断のエキスパート



日本中医学会会長:木本裕由紀(きもと ひろゆき)先生

1977年 神戸大学医学部卒業
1977年 神戸大学医学部付属病院内科
1978年 宇和島市立病院内科
1984年 神戸大学大学院医学博士
2001年 日本内科学会認定内科医
2005年 木本クリニック院長
2010年 一般社団法人日本中医学会代表理事

2015年 木本鍼灸院開設(自由診療) 現在に至る

中国四川省四大名医の家系の老中医陸幹甫先生の御子息と中医学の研究を始め数年。
中医学の基礎の大切さ、中医漢方の科学性などを紐解かれ、中医学の奥義を知る。
難病、不妊、癌をはじめ 科に関係なく中医治療を行い、身体の中から治す事に精通し、現在も全ての
分野にわたる中国の名医学書(漢方・鍼灸)を自力で紐解き、新しい治療に採用し独自研究で、難病を
はじめいろいろな疾患を短期で改善に導かれている。(HPより一部抜粋)